

| 学校教育目標 | めざす子どもの姿（中期的目標） | 総合評価 |
|--------|--|---|
| かしこく | ○課題や疑問をもち、よく考えて解決する子 ○状況を判断し、正しい行動をする子 ○話をよく聞き、自分の考えを正しく伝える子 | 新型コロナウイルスへの対応の仕方が分かってきたり、感染状況も改善してきたりしている中ではあるが、なかなか学校に足を運ぶ機会があまりなく残念に思う。しかし、学校という場合は、安全・安心な場であるので、そうしたことに关して慎重に考えている学校の立場を大事にしたい。最後の運営委員会の時の授業参観や先生方の話を伺い先生方が朝から晩までご尽力されている姿がうかがえて感謝の限りです。今後は、地域を巻き込んだ教育活動が推進できることを望んでいます。 |
| やさしく | ○物を大切に使い、生き物の命を大切にする子 ○感謝の気持ちを素直に伝える子 ○自分との違いを認め、誰とでも仲よくする子 | |
| たくましく | ○体を動かしたり運動したりすることを楽しむ子 ○決めたことをあきらめないでやりとおす子 ○すききらいなく食べ、健康な体をつくる子 | |

| 今年度の重点目標 | | 評価項目 | | | | 意見 | |
|-------------------|----------------------------------|------|---|---|---|---|--|
| | | A | B | C | D | | |
| 考えることを 楽しめる子ども | ①かかわり合いのある「主体的・対話的」な授業の実施（学力向上） | | ○ | | | 昨年度に比べ、だいぶ子どもたち同士の学び合いが生まれていると感じた。また、積極的な発言も見られ、一人一人が意欲をもって追究する姿が感じられる。 | |
| | ②互いの「良さ」をわかり合える学級・学年づくり（生命尊重） | | ○ | | | 互いの良さを理解しあいながら児童同士の交流ができていていると感じる。友だちに対する言葉がけが温かい。 | |
| | ③目当てを持って運動や活動に取り組む集団づくり（健康・体力向上） | | ○ | | | 行事開催が可能となり、集団として学校全体が目標に向けて取り組んでいると感じる。全校集会がまだ開けていないようであるが、工夫して開いてほしい。 | |

| 領域 | 対象 | 評価項目 | 評価の観点 | A | B | C | D | 意見 |
|------|--------|------------------|--|---|---|---|---|---|
| 教育課程 | 教育課程 | ① 各教科における表現活動の充実 | 各教科・総合的な学習の時間の学習場面で、自分の考えを表したり、他者の考えを受け止めたりして自分の考えを深めることができたか。 | | ○ | | | 今年度ヤギを飼い始めた6年生はヤギの飼育を通してより深い学びができていていると感じる。教室を出て、より体験的な学びがしてほしい。 |
| | | ② 道徳教育・人権教育の充実 | 自分の考えをもち、自分とは異なった考えを持つ相手の立場にたった言動ができるようになったか。 | | ○ | | | 地域で児童と交流する機会があるが、挨拶がとても良いと感じている。相手の立場に立った言動もできているのではないかと推察する。 |
| | | ③ 特別活動の充実 | 目当てをもって行動するとともに、自分の行動を振り返り、次の行動へのめあてをもつことができているか。 | | ○ | | | 児童とあまり接する機会がないので、評価が難しい。しかし、授業参観や児童会の掲示物から、めあてを持って行動できているのではないかと感じる。 |
| 教育活動 | 学習指導 | ④ 読む活動の充実 | 朝読書、読み聞かせ、図書館の時間などの読書活動を教師の積極的なかかわりによって充実させているか。 | ○ | | | | 読み聞かせのボランティアとして子どもたちと接する中で、本好きの子が育っていると感じている。読み聞かせの聴き方が素晴らしい。 |
| | | ⑤ 授業の充実 | 考える活動、表現する活動を意識した授業に取り組み、主体的・対話的な学習が活発に展開されているか。 | ○ | | | | 先生の問いかけに対して子どもたちは積極的に発言したり、相談したりしていた。児童の意欲を強く感じたので今後もやる気を育てるような指導をお願いしたい。 |
| | | ⑥ 家庭学習の充実 | 基礎の定着及び学習への意欲を高める家庭学習が位置づけられているか。 | | ○ | | | どのような課題を家庭学習として取りませているのか分からないが、ただやらせるだけのものではなく、その子にとって必要だと感じられるようなものにしてほしいと思う。 |
| 生徒指導 | 生徒指導 | ⑦ 基本的生活習慣の充実 | 自分からするあいさつ、「～くん、～さん」の友の呼び方、靴のかかとそろえ、時間のけじめなどの基本的習慣が日常的に身につくような指導がされていたか。 | | ○ | | | あいさつは地域の様子からよくできていると感じる。「さん」「くん」で呼んでいるかどうかはよくわからない。関係性やその場に合うかどうか自分で判断できるような子どもになってほしい。 |
| | | ⑧ 自他を大切にする気持ちの醸成 | 学校生活全般で相手を意識させ、互いの気持ちを考えたり、相手に寄り添った行動がとれたりする場面を日常的に取り入れることができたか。 | ○ | | | | プライド5という具体的な目標を設定し、思いやりの意識を育てる試みは大変良いと思う。来年度も継続していただきたい。 |
| | | ⑨ 地域に根ざした学習の充実 | 地域の自然・人材・文化財から学ぶ学習を仕組み、豊かな体験を通して人や物との関わりを学ぶ学習をすすめることができたか。 | | ○ | | | 外からの人材を招いて学習が進められるようになってよかったと思う。今後は、積極的に地域に出て学んでほしい。塩田にはいいところがたくさんある。 |
| 学校運営 | 地域との連携 | ⑩ 情報の発信と連携 | 学校公開、学校・学年・学級便りなどを通して児童の様子や学校の願いを伝え、保護者・地域との連携に努めているか。 | ○ | | | | ホームページを頻繁に更新しているので、学校の様子が分かりやすくてよい。授業参観の人数制限が早く解除されることを願う。 |
| | | ⑪ 授業の改善 | 明確な自己課題を持ち、その解決のために授業公開や各種研修に積極的に関わり自己研修に努めているか。 | | ○ | | | 先生方、忙しい中大変だと思いますが、様々な子どもに対応できるように、日々自己研鑽していただけるとありがたいです。 |